

不審者・変質者による被害の未然防止について

若葉の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
 さて、本日、喜多方市教育委員会から、下記についての不審者情報がありましたので、お知らせいたします。
 この事案を受け、不審者・変質者による被害の未然防止のため各学級で指導しましたが、ご家庭でも話題にされ、具体的な指導をお願いします。

◇ 事案の概要 ◇



- | | |
|---------|--|
| 1. 日時 | 令和2年5月20日（水） 午後3時頃 |
| 2. 場所 | 喜多方市立第一中学校の南側 校庭側道路 |
| 3. 状況 | 小学2年および3年児童3名が下校していたところ、向こうから歩いて来た30代ぐらいの男が、持っていた傘を振り上げた後、振り下ろしたため、児童は怖くなってその場から逃げた。 |
| 4. 男の特徴 | 年齢：30代ぐらい 身長：170cmぐらい
服装：上 青い服 下 白いズボン
眼鏡や帽子は身に付けていなかった。 |

このような事案から、重篤な事態につながることも十分に考えられます。
 つきましては、ご家庭でも下記の点について話題にされ、具体的な指導をお願いします。

記

- 不審者対策として、『いかのおすし』を再確認し、合い言葉にすること。

(1) いか	-----	知らない人について行かない
(2) の	-----	知らない人の車に乗らない
(3) お	-----	大声を出す
(4) す	-----	すぐ逃げる
(5) し	-----	何かあったらすぐ知らせる


- 不審者にあってしまったら、まず、「声を出す！・逃げる！」こと。
 - いざという時、明暗を分けるのは、「声を出すこと」と「逃げること」
 - 本当に怖い目にあった時、子どもは、足がすくんで逃げるができず、声も震えて出せないのが、普段から実際に練習しておく。
- 登下校や外出は、子どもが一人きりになる時間をできるだけ短くし、また、そうした場所はできるだけ避けて、人目のある場所を通るように心がけること。
- 腕やカバンを引っ張られて、車の中に引きずられることがあるので、知らない人や知らない人の車に近づかないこと。
- 防犯ブザーは、時々鳴らして音が出ることを確認し、いざという時に使えるよう、ランドセルなどの手の届く位置につけること。
- 遅い時間に、子どもだけで外出しないこと。
- 不審者にあったら、必ず警察に訴え出る。「我慢すれば・・・」「大したことじゃないから・・・」と泣き寝入りすることは、不審者を野放しにし、犯行の悪質化を招くこととなります。不審者の特徴をできるだけ詳しく家族に知らせ、すぐに警察や学校に通報・連絡するようお願いします。

何か心配なことなどがありましたら熊倉小学校（TEL 22-1809）へお知らせ下さい。

